

施設名称	下町風俗資料館	指定管理者の名称	財団法人 台東区芸術文化財団
-------------	---------	-----------------	----------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	芸術文化、区民文化、スポーツ文化に関する事業の実施 芸術・文化・スポーツ施設の管理運営
②類似施設の管理実績	文化施設 5 箇所
③経営状況	20 年度決算 歳入 1,039,039,432 円 歳出 954,597,877 円 収支差額 84,411,555 円 (区返納金 64,411,555 円 次期繰越金 20,000,000 円) 監査の結果、財団法人台東区芸術文化財団の事業報告書、決算報告書、決算付属明細書並びに財産目録は適正であった。(内部監査報告書より)

2. 施設の概要

①所在地	台東区上野公園 2-1
②設置目的	台東区の特徴である下町文化の保存、育成、調査研究等を行い、区民文化の振興を図る。
③利用者	区民ほか
④開館日・時間	開館日：休館日（月曜日／年末年始／特別整理期間等）を除く 開館時間：9 時 30 分～16 時 30 分（入館は 16 時まで）
⑤規模	延べ床面積 1,071.16 m ² RC 造 地上 3 階地下 1 階建 塔屋 収蔵庫、荷階作業室、燻蒸室、更衣室、機械室、身障者用便所、展示室、休憩室、事務室、エントランスルーム、図書室、写真室、暗室、エレベータ機械室など
⑥人員体制	9 名 固有職員 (1) 派遣職員 (1) 再任用 (2) 研究員 (1) 再雇用 (1) 区政嘱託員 (1) 主任専門員 (1) 専門員 (1)

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	下町の歴史、芸術、風俗、産業等に関する実物、標本、模型、文献などの資料の収集、保管及び展示。資料の利用に関する説明、助言、指導。資料に関する調査・研究などの事業。資料に関する講演会等の開催、企画展示や移動展示、他の博物館、図書館、学校等の教育又は文化施設との協力事業など。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整頓・その他環境整備などの事業。 施設使用料徴収などの事業
②自主事業	施設特別展 芸術・技術実演会 / 文化・芸術講座 歴史に親しむ集い

4. 施設の稼働状況等

	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度
開館日数 (日)	284	303	302	302
入場者数 (人)	65,681	67,828	65,694	60,785

5. 予算決算の推移 (単位：円)

		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	委託料	18,835,000	18,515,000	20,015,000	20,485,000	19,258,000
	料金収入等	0	0	0	0	0
	管理経費	18,835,000	18,515,000	20,015,000	20,485,000	19,258,000
決 算	委託料	16,378,473	15,989,499	17,552,983	18,136,914	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	16,378,473	15,989,499	17,552,983	18,136,914	
	収 支	0	0	0	0	

6. 指標					
指標名称	単位	目標値 (22年度)	19年度	20年度	21年度
入館者数	人	63,000	65,694	60,785	
開館日数	日	308	303	302	
7. 評価項目					
3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 —：評価対象外項目					
評価の観点	評価項目				
①事業の運営 平均 [2.2]	(1) 施設の目的達成 [2]	(2) サービス水準 [2]	(3) 職員配置 [2]	(4) 職員研修 [2]	(5) 案内・接遇 [2]
	(6) 開館時間等の遵守 [3]	(7) 自主事業の成果 [3]	(8) 個人情報保護 [2]	(9) 緊急時対応マニュアル [2]	(10) 警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2]	(2) 備品の管理 [2]	(3) 清掃・衛生管理 [2]	(4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2]
	(6) 管理記録の作成・保存 [2]	(7) 業務委託の事前承認 [2]	(8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]		
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [2]	(2) 苦情・要望への対応と報告 [2]	(3) 利用者数の目標達成 [2]	(4) 利用しやすい環境整備 [2]	(5) 関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2]	(2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2]	(4) 利用料等の徴収・管理 [2]	
8. 評価					
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。					
評価の観点	評価	説明			
①事業の運営	A+	管理運営に関する業務は、円滑に実施されている。また、自主事業である施設特別展は、内容・方法を工夫し、好評を得ている。なお、うへの夏まつり期間中の開館時間の延長や正月開館など、来訪者へのサービス向上と広く下町文化に接する機会の提供に努めている。			
②施設の維持管理	A	備品及び物品の管理は適切になされており、補修についてもその都度区に連絡が入っている。また、軽微な修繕については、協定書に則し、管理運営費で対応している。			
③利用者の満足度	A	管理の基準を遵守し、サービスの提供がなされている。アンケートを見ると、体験型展示や下町の風情が感じとれる特別展など概ね好評である。			
④歳入歳出	A	現状は妥当である。今後はさらに効率的な運営を行うよう指示していく。			
⑤総合評価	A	委託業務は円滑に実施されており、指定管理者の施設管理は概ね適切である。			
9. 課題への対応等					
上野公園にあり、立地条件が良い施設である。今後は東京都と連携しながら効果的な案内看板を検討し、来館者へのサービスの向上を図っていきたい。					